



《 “春のうねり,, 窪田 竹雄さん（松山市）” 》

四国電友会会報

第185号

平成31年1月

目次

新年のごあいさつ（四国電友会 小田本部長）	3
年頭のごあいさつ（NTT西日本 伊藤事業本部長）	4
お知らせ	5
・NTT-OB交流会の開催について	5
・長寿祝金・弔慰金のお知らせ	5
支部だより	6
・第19回親睦ゴルフ大会を開催（愛媛）	6
・佐賀と世界遺産宗像神社を巡る旅（愛媛）	7
・地域交流会始まる（愛媛）	8
・環境クリーン作戦in愛媛に参加（愛媛）	9
・秋の親睦旅行を楽しむ（香川）	10
・「晩秋の伊予路」日帰りバス旅行記（徳島）	11
・平成30年度生涯スポーツ功労賞受賞（徳島）	12
・平成30年度秋の叙勲旭日双光章受賞（徳島）	14
・NTT高知OB親睦旅行（高知）	15
・民謡等で慰問活動実施（高知）	17
・イベント情報	18
ドキュメント	20
・大変はやりがいと言うんですよ（高知）	20
ボランティア紹介	22
・第28回「電友会ボランティア活動賞」受賞	22
第4回「電友会活動功労章」受賞	23
・土庄町「迷路のまち」近未来の街づくり（香川）	23
健康のページ	25
・私がお勧めしたい健康法（香川）	25
私は今	26
・会員のみなさんの近況	30
俳句	31
高齢者叙勲／物故者叙勲／敬弔	31
表紙の言葉	31



「動」窪田錦子さん（日本画）

NTT
一番町ビルロビー展



「雲海のかなた」



「サンライズ」

夫婦で自然風景を描写

松山市在住の写真を手がける窪田竹雄さん（72）と、日本画を手がける錦子さんご夫妻はそれぞれの趣味を始めて15年以上経過し、ひとつの区切りとして、記念の“写真&日本画 二人展”を昨年5月下旬、市内商業施設のギャラリーで開きました。

四国内外の自然風景の朝夕の光の動きをテーマにした写真29点と、水（海・滝）の動きを白系（絵具：胡粉）で描いた日本画20点を共同展示しました。

ご夫妻の趣味の履歴は、写真は興味を持っていたが、本格的にはNTT退職後（平成14年）写真教室に入門してから。日本画は、全くの未経験からカルチャースクールの日本画教室で指導を受けてから現在に至っています。

撮影・スケッチはご夫妻で出かけ、行く先は絵（写真）になる場所が中心で、有名観光地は避け、四国内や北海道・東北に出かけています。

朝夕は写真、日中はスケッチが中心で、日本画は推敲を重ね、近場なら何回も足を運ぶそうです。これからは、高望みをせず、ゆっくりとした気分で年齢相応の写真・日本画作りを目指されると語っていました。ご夫妻の今後の更なる活躍をお祈りします。



窪田竹雄さんご夫婦

年頭のごあいさつ

電友会四国地方本部長 小田 尚見



新年明けましておめでとございます。

会員の皆様にはご家族お揃いで良い年をお迎えのことと存じます。

昨年7月6日から8日にかけて降り続いた記録的な豪雨は、全国123地点で二日間の雨量が観測史上最高を更新し、西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。

被災されました電友会会員皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

会員の被災状況は、幸いにも人的被害はなかったものの、床上浸水以上の住宅被害が38件(中国…31件、四国…5件、九州…1件、東海…1件)発生しました。

電友会といたしましては、被災された会員の皆さまに対しまして、心ばかりであります。が、お見舞金をお贈りさせていただきました。昨年における四国電友会の特徴的な活動と

しましては、ホームページのリニューアルを実施したことあります。従来のホームページは電友会としての企画的な運営が出来ていなかったことと、サークル活動や計報連絡の現行化が図られていなかったこと等問題がありました。それらの項目の見直しを図り7月にリニューアルしました。これからも会員の皆さまに親しまれるホームページを目指しますのでよろしくお願いします。

次に、会員の皆さまのご協力を頂きました不要携帯電話を回収し、「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」の達成状況ですが、昨年10月末までに回収しました四国の不要携帯電話は412万台となり、リサイクル金属は約4トンに上り組織委員会へ初回納入したところであります。

これから抽出された金属は、金16・5キロ、銀1、800キロ、銅2、700キロとなっています。東京オリンピックまでにはすべてのメダルが揃つことと思います。皆さまのご協力本当にありがとうございます。

またNTT西日本グループは、1、035億円という過去最高の営業利益を上げられ、四国においても2年連続の黒字を達成されま

した。誠に喜ばしい限りです。

我々OBとしても、NTTグループと地域のお客様との橋渡し役となって、販売情報や設備に関する情報等を出来る限りお手伝いさせて頂きたいと考えています。

会員の皆様、NTT西日本グループは2月に各県庁所在地において事業動向の説明を「NTT-OB交流会」として実施されます。昔の仲間と旧交を温めつつNTTグループの事業動向に耳を傾けてみてはどうでしょうか。

新年を迎えるにあたり、電友会が会員の皆様にとつて更に身近で有意義な存在となるよう努めると共に、電友会活動のより円滑な推進について各県役員の皆様共々、一層努力したいと考えておりますので会員皆様の更なるご支援・ご協力をお願いします。

最後になりましたが、これまで私も電友会の活動について多大なご支援・ご配慮を頂いているNTT西日本四国事業本部、並びにNTTグループ各社様に対し、改めて深く感謝申し上げますと共に会員及びご家族の益々のご健勝、ご多幸を心からお祈りし、新年のご挨拶と致します。

年頭のごあいさつ

NTT西日本四国事業本部長 伊藤 謙一



新年あけましておめでとございます。

四国電友会の皆さまには良い年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

また、旧年中はNTT西日本グループ事業に対する深いご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。新たな年の始まりにあたり、ひと言ご挨拶を申し上げます。

昨年は、豪雨・台風・地震と今までの想定を超えた規模の災害が頻発し、災害に対する備えを考え直す必要性を感じています。被害に遭われました方々には改めてお見舞い申し上げます。

特に7月の豪雨災害においては、高知エリア全域でフレッツサービス断が発生しサービス復旧に約10時間要したこと、愛媛エリアの通信ビルが水没し、中継用光ケーブル断が発生するなど、通信設備も大きな被害を受けま

した。災害対応の迅速で丁寧な復旧や問い合わせなどに対し、お客さまをはじめ多方面から温かい賞賛をいただきました。災害対応や復旧に従事していただいた皆さまに深く感謝いたします。

昨年度のNTT西日本グループの決算状況ですが、営業利益(単体)は、1035億円という過去最高利益となり、今年度第2四半期においても398億円で順調に推移しています。また四国においても昨年度、営業利益(単体)27億円で2年連続の黒字化を達成しました。

NTT西日本グループは、災害に強く安定的な通信ネットワークを構築していくとともに、少子高齢化対策や観光振興などでも、私たちの通信技術やICTを活用し、地域課題の解決に少しでもお役に立ちたいと考え、様々な取り組みを行っています。

愛媛では、NTT西日本初の「タニタブランド」による健康プラットフォームを活用した健康ポイント事業を自治体へ導入しました。日々の運動や健診でポイントがたまり、商品券や健康グッズ



に交換でき、お客さまが抱える健康福祉課題の解決につながる信頼性の高いサービスを実現しています。

香川では、「ボートレースまるがめ」において、ボートレースVR体験ができ、ドローンで撮影した360度の映像が見れます。席が動いたり、風も吹いて本当にレースをしているかのような感覚が味わえます。またデジタルサイネージを使って、施設や選手の情報、周辺の地域情報を見ることが出来ます。

徳島では、超音波を活用した、従来の目視確認では分からない地際以下や柱内の腐食の点検ができる「鋼管柱点検ソリューション」、スマートフォンとビデオカメラを車両に設置し、収集データを独自のAIで分析する「道路路面診断ソリューション」が、NTT西日本初で受注となりました。

高知では、自治体と連携し文部科学省実証実験の「オンライン英会話サービスを活用した英語学習の品質向上」、「海外交流授業及び国内交流事業による英語コミュニケーション能力向上」の取組みを行っています。ICTは教育分野でも地域課題を解決しています。

また、働き方改革による生産性の向上、職

場環境の充実を通じ、社員一人ひとりが持つ力を最大限発揮できる明るく元気な職場づくりにも取り組んでいきます。

これからもNTT西日本四国カンパニーの全社員が一丸となって取り組んでいきますので、電友会の会員さまにも引き続き厚いご支援をお願いいたします。

最後になりましたが、四国電友会の更なるご発展と会員の皆さま、また、皆さまのご家族にとって充実した幸せな一年となることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。



お知らせ

★NTT-OB交流会の開催について

次の日程で、NTT-OB交流会が開催されます。会員の皆様ごぞって参加願います。ご案内のハガキが届けきになっていない方は、各県のNTTへご連絡して頂きますようお願いいたします。（案内ハガキの発送は1月中旬予定）

地域	日 時	場 所	NTT連絡先
愛媛	H31. 2. 28(木) 13:00～15:00	いよてつ高島屋	089-936-2841 黒田、松浦
香川	H31. 2. 20(水) 12:00～14:00	クレメント高松	087-833-5400 古谷、松原
徳島	H31. 2. 27(水) 15:00～17:00	ザ・グランドパレス (旧名称:ホテルグランドパレス徳島)	088-602-1146 岩橋、近藤
高知	H31. 2. 18(月) 11:00～13:00	三翠園	088-802-7151 永田、松村

★長寿祝金・弔慰金について

NTTの長寿祝金が平成29年度から変更となっています。（平成29年1月号でお知らせ）電友会の祝金等と併せてお知らせします。

		N T T			電 友 会					
		贈 呈 額	贈呈時期	連 絡 先	贈 呈 額				贈呈時期	連絡先
					愛媛	香川	徳島	高知		
長寿祝金	白 寿	現金8万5千円及び1万5千円相当のカタログギフト電報	満年齢の翌月に口座振込	ビジネスアシエ 四国支店総務担当 ☎089-936-2841	1万円	1万円	1万円	1万円	数え年齢で総会等	電友会各支部事務局
	米 寿	現金3万5千円及び1万5千円相当のカタログギフト電報			1万円	1万円	1万円	1万円		
	喜 寿	無し			5千円	無し	5千円	5千円		
弔慰金	会 員	NTT勤続20年以上 3万円	逝去の確認が出来次第口座振込	電友会各支部事務局	1万5千円	1万5千円	1万5千円	1万5千円	逝去の確認が出来次第	
	配偶者	1万円			1万円	無し	無し	無し		

支部だより



☆第19回愛媛電友会親睦ゴルフ大会

平成30年10月26日(金)、東予・南予方面からの参加を含めて総勢84名(男性82名、女性2名)による毎年恒例行事のひとつでもある『親睦ゴルフ大会』を道後ゴルフ倶楽部で開催しました。

当日の天気はこれまで開催してきた中でも一・二番の快晴のもと午前8時30分にアウトコースとインコースからそれぞれスタートし途中棄権も無く全員が無事にプレー



《スタート前のワンシーン》

【表彰者等】

順 位	氏 名	アウト	イン	計	HD	Net	賞品
優 勝	小 西 輝 光	51	51	102	33.6	68.4	松坂牛
準 優 勝	和 田 恵 充	46	36	82	12.0	70.0	伊勢海老他
3 位	丹 下 和 彦	48	48	86	15.6	70.4	焼肉セット
ベスグロ	斎 藤 晃	39	37	76			ゴルフボール
々	楠 盛 明	38	38	76			ゴルフボール
ドラコン	斎藤 晃(2個)、石原 真人、和田 恵充						ゴルフボール
ニアピン	國吉 勇雄、小西 輝光、篠原 葉子、永井 敏、六車 正文、橋本 彰一、今城 幸男、丹下 和彦						ゴルフボール

終了し、本開催の目的である会員相互の親睦・交流を深めることができました。

午後4時から行われた表彰式では小田会長

より入賞者個人へ賞品(賞品は持ち帰って家族の方々に喜ばれる品物で優勝他各賞で合計73個を用意)を手渡すとともに参加者各位への慰労と次年度は第20回の節目の大会になるので今年以上に沢山の賞品を用意しますので多数の参加をお願いを申し上げ、第19回親睦ゴルフ大会を終えました。

本開催にあたり沢山の協賛を頂きました、さらに保険サービス四国営業所様、NTT西日本アセットプランニング四国支店様、亀さん旅行社様、道後ゴルフ倶楽部様に御礼申し上げます。第19回親睦ゴルフ大会の報告といたします。



《小田会長と優勝者小西輝光さん》

☆佐賀（唐津・呼子）と世界遺産宗像 神社を巡る旅

愛媛電友会では、烏賊漁の解禁に合わせて佐賀（唐津・呼子）と世界遺産に登録された福岡県の宗像神社を巡る親睦旅行を11名の参加のもと平成30年10月1日から2泊3日で2年ぶりに行いました。

出発に際しては9月30日までの台風24号の影響で実施が危ない状況でしたが、参加者各位の日頃の行いのおかげもあり計画どおり実施することが出来ました。

第1日目は、松山市駅とJR松山駅から参加者が乗車し三崎港より九四国道フェリーにて大分県の佐賀関港へ、そこから高速道路に



《唐津城を背景に》

て佐賀県の呼子に向かい午後5時ごろに第一目の宿泊先へ到着しました。

入浴後は有名な呼子の烏賊で宴会ができると楽しみにしていたのですが、前述したように台風24号の影響で烏賊漁が不漁で残念ながら宴会での烏賊の姿造りは食することができませんでした。（烏賊のお刺身は食べることが出来ました）

二日目は日本三大朝市の一つである呼子の朝市へ出向きました。呼子の朝市は正月を除く毎日の午前中に開かれ、約200メートルの通りは「朝市通り」と称され50〜70軒の露店が新鮮な魚介類や野菜、果物を売っています。そこでお土産として烏賊の干物や魚の干物類を買い求めた後、唐津沖にある宝当神社へ赴きました。

宝当神社は、お祈りすると高額当選の宝くじが当たることで有名な神社で、全国から沢山の方が参拝と当選の御礼にいられているようです。宝当神社を参拝した後は日本三大松原の一つである虹の松原をバスの中から散策しました。この虹の松原は日本三大松原（他二つは三保の松原、気比の松原）の中で最大の面積を誇る松原だそうです。

この松原を通り抜けて福岡の宗像神社へ向かい、午後3時頃に到着しました。

宗像神社

では本殿参拝途中にあるおみくじ（500円）売り場で2等の当たりくじを引き当て大きな打出の小槌を買い、沖ノ島で出土した金製の指輪等の国宝8万点を収蔵展示している神宝館を見学し、二日目の宿泊地である宗像ロイヤルホテルへ移動しました。

三日目は福沢諭吉が12歳から19歳までを過ごした木造藁葺きの建物を記念館として保存し、諭吉の生い立ち等が理解できるようになっている福沢諭吉記念館を見学し、大分自動車道を通って佐賀関へ移動し、九四フェリー経由で松山に午後5時頃に到着しました。

3日間、天候にも恵まれ全員楽しく名所巡りを行い本旅行の目的である親睦・交流を深めることが出来ました。参加された皆さんお



《宝当神社参拝後》

疲れ様でした。

また、今回の全行程を安心・安全で快適に運転していただいた愛媛バス会社の杉野ドライバー、そして明るく楽しく道中はもとよりホテルの懇親会でも盛り上げに努めて頂いた、添乗員の坂本さん、そして本親睦旅行の企画を下さったかめさん旅行社の形上さんに感謝を申し上げます。

皆さん、来年も計画しますので、また一緒にしましょうね!!



《宗像神社参拝後》

☆平成30年度地域交流会始まる

平成18年から東予・南予エリア会員相互間の親睦と交流を図り、電友会及びNTTの事業動向等をお知らせし、電友会活動への参画意識を高揚する場として開催している地域交流会（6カ所〈今治・伯方エリア、壬生川エリア、西条エリア、新居浜・四国中央エリア、大洲・八幡浜・西予エリア、宇和島・御荘エリア〉）を本年も西条エリアを皮切りに始めました。

西条エリア交流会は会員参加者16名に加え、NTTビジネスアソシエ四国支店の前川部門長並びにNTTビジネスソリューションズ新居浜営業支店の武田支店長2名の来賓を迎え、愛媛電友会から依光副会長と事務局長柳原の2名が参加し合計20名で平成30年11月28日(水)に開催しました。

交流会は最初に愛媛エリアで亡くなった故会員の方々のご冥福をお祈りした後、前川総務部門長からNTT愛媛支店の経営状況として、今年度も昨年度に引き続き順調に推移し黒字の達成見込みであること等を交えたご挨拶があり、続いて武田新居浜営業支店長か

ら地域に親しまれ信頼され

る新居浜営業

支店とするた

めにも気軽に

お越し頂き、

何でも相談を

して下さいと

の挨拶が行わ

れ、最後に依

光副会長より

平成30年度の

愛媛電友会の活動状況、及び平成31年には第

8回の趣味の作品展が開催されるので沢山の

出展のお願いと、電友会会員が減少していく

中でいつまでもお元気で過ごしてくださいとの挨拶後、懇親会となりました。

西条エリアに引き続き、12月1日(土)には今

治・伯方エリアの地域交流会が22名の会員と

NTTビジネスアソシエ四国支店から前川部

門長と中平今治営業支店長の来賓を迎え、愛

媛電友会長井副会長と、四国事務局長木田の

2名が参加し合計26名で平成30年12月1日(土)に開催しました。



《西条地域交流会に出席の皆さん》

西条エリア

及び今治エリアの懇親会では、それぞれの方々の近況報告や健康状況について和やかに懇談し大いに盛り上がり、本交流会の目的である会員相互の親睦と交流、NTT及び電友会活動の共有化を図ることができました。

会員の皆さんお疲れ様でした。また来年お会いできることを楽しみにしています。

なお、この西条の交流会をはじめとして、今後31年3月末迄に壬生川エリア、新居浜・四国中央市エリア、大洲・八幡浜・西予エリア、宇和島・御荘エリアの開催が予定されています。各エリアの会員の皆さまの参加をお待ちしております。



《今治地域交流会に出席の皆さん》

☆「NTT環境クリーン作戦2018 in愛媛」へ参加

愛媛電友会では、平成30年12月8日(土)曇り空のもと、松山市「道後公園」で行われた「NTT環境クリーン作戦2018 in愛媛」に参加しました。

このクリーン作戦は、NTTグループの進めるCSR(企業の社会的責任)活動の一環として実施しているもので、今回で25回目



《清掃中のみなさん》

(道後公園では10回目)となるものです。

参加者数は、電友会会員及びNTT・NTTグループ会社の社員・家族が参加し、総勢では360名近い参加者でした。

午前9時30分からNTT愛媛支店・伊藤支店長のご挨拶「本清掃活動は今年で25回目も迎え、この道後公園での実施も10回目となり

ます。この公園には道後温泉に来られる方が沢山訪れる場所なので、その場所をキレイにすることは大変意義のあることだと思います。本日は気温も低く寒いですが、ケガをしないように気をつけて行ってください。」により約1時間の道後公園(湯築城跡)の清掃活動を行い、我々電友会会員(参加者約20名)もNTT・グループ社員と一緒に楽しく沢山の落ち葉や雑草等の回収(ゴミ袋77個)に努めました。

清掃後、愛媛電友会小田会長より「継続は力なりといわれますが、本清掃活動も今年で25回目となります。電友会もNTTグループの一員として微力ながらお手伝いしますのでよろしく願います。最後に「今日のようにこれから

寒くなりますので風邪などひかないよう新年をお迎えください。」との挨拶を行った後、



《小田会長あいさつ》



☆秋の親睦旅行を楽しむ

3年前から実施しているお楽しみ抽選会（20名当たり）で、伊藤支店長、及び小田会長並びに参加各社代表による抽選が行われ、電友会参加者からも2名が当たり第25回環境クリン作戦in愛媛は終了しました。参加された皆様お疲れさまでした。

なお、今回の活動模様は当日の夕方のTVニュースでも紹介されました。

平成30年10月25日(木)に、香川電友会平成30年度活動計画の目玉の一つである、親睦旅行「湯原温泉（ホテル八景）で湯ったり入浴、昼食プランと蒜山高原散策」を実施しました。当日は絶好の秋晴れのもと「湯、酒、景色」を十二分に満喫する旅行となりました。

「旅のポイント」

① 湯原温泉（ホテル八景）

・中国山脈の山懐、美作三湯の一つとして人気を集める「湯原温泉」は湯原ダムの下

流、旭川沿いに広がる温泉地でダムの前にはシンボルの露天「砂湯（露天風呂 番付西の横綱）会員の方一人は勇敢に入浴」



《湯原温泉(ホテル八景)》

があり、その前に「八景」はあります。温泉はお肌がツルツルになるアルカリ性の単純泉で、その温泉にゆっくり入った後は八景名物の食事です。料理の鉄人で和の鉄人と激闘をした料理長・正原聖也が贈る旬の野菜（黄ニラ等）の炊き合わせと山里の食材を使った料理、遠火の強火でじっくり焼き上げた季節の川魚（アマゴ）を肴にお酒が進み、ついつい話し声も大きくなりました。

② 蒜山高原（ひるぜんジャーランド）

・蒜山酪農業協同組合の直営レジャー施設で蒜山三座を望む放牧エリアではのんびり

りと草をはむジャーランド牛が沢山います。その周辺にはコスモスが咲き乱れ本当に清々しい景観でした。

最後にお土産を買う為、ひるぜん高原センターに寄る国の特別天然記念物の「はんざき（大山椒魚）も見て、沢山のお土産を持って帰途につき皆さん大満足な一日でした。また、車中から眺める山並みの色づきは、まだ早い秋でしたが、ガイド（桃ちゃん）さんの名案内でその土地ならではの歴史と景観を楽しむことが出来た旅行でした。

今回は参加者が19名だったので次回（二年後）はさらに多くの会員の方の参加をお願いします。



《蒜山高原(ひるぜんジャーランド)》



☆『晩秋の伊予路』

日帰り大人旅バス旅行記

(西山興隆寺・日本食研宮殿食文化博物館)

◆実施月日 平成30年11月20日(火)

◆旅行先 西山興隆寺・日本食研宮殿食文化博物館

◆参加数 ホテルアジュール汐の丸(昼食)
35名(男性23名・女性12名)

◆天候等 快晴絶好大人旅
『ちりめんの布団を敷いたような紅葉広がる興隆寺』

今年も恒例の日帰りバス旅行を快晴の中実施しました。大型バスで徳島駅出発で数か所の乗り場で乗車して頂き、土成ICで6名が乗車後植田会長から「絶好の旅行日和に恵まれ多くの会員皆さまに参加頂きました。今日1日楽しく怪我のない楽しい旅行になるようご協力願います。又、会員数が減少していますので、未加入の会員で入会見込みの方のご

紹介依頼」等の

挨拶に続き勢井

事務局長から、

本日のスケジュ

ール・記念写真

撮影場所・2か

所のSAのトイ

レ休憩・昼食や

飲み物などの説

明がありました。

車中では豊田

ビデオスタジオ

撮影編集の「趣

味の作品展」

「昨年の師走の京都路日帰り旅行記」のビデオ放映、

琴のBGMに豊田さん

ご自身のJRTのアンウンサーを思わせるナ

レーションでプロもビックリの作品に一同感

心したところです。豊田さん素晴らしいビデオ作品を有難うございました。

バスは、高速道で目的地に向け西へと車窓を眺める人、久しぶりの再会者と楽しい会話やランチのメニュー等を語らいながら、食べて、飲んで童心に返り楽しみながら和気あいあいの大人の遠足のスタートとなりました。



阿波交通のバスも9月に新車登録され心地よい乗り心地に満足しながらしばしの大人のバス旅です。

◆西山興隆寺(西条市)(御詠歌…み佛の法の御山の 法の水ながれも清く みゆるぎの橋)

バスを降り山門

入り口の赤橋前

での記念写真後、

くねくね上り道、急

階段等を何度か小

休止しながら汗を

かきながら左右の

紅葉(黄色)足元

も確認しながらの境

内の本山で参拝。一部の方は、途中であきら

め紅葉の葉っぱを収集される方、絶好の景色

をスマホやカメラに収める方少しきつかった

ですが、紅葉満喫させて頂きました。

心地良い運動で、昼食が一層おいしくなるネーとの声もチラホラと聞こえてきました。

◆日本食研宮殿食文化博物館(今治市)

昼食後、博物館前での集合



写真撮影後、K.O宮殿工場は2班に別れてのおっさんリーダーとお姉さんリーダーに別れて、見学開始です。写真のとおり建物外観は博物館的で中世ヨーロッパ風で大きな建物が3つ、敷地は東京ドーム1・5個との案内を頂き、最初の建物はハム工場です。

外観と異なり、工場内は清潔感の白いユニホームに白いキャップ等でハム生地の手詰め込み等は手作業工程に驚きました。

想像していたのは、機械化と思っていたのですが、最新の機器等で実施していますが、若い社員は立ち作業と単純労働？で大変ではないかと心配です。

次に調味料等の工場です。写真の後方の建物です、外観3階建てに見えますが内部は5階建てです。1階の応接室的な部屋での説明では社長の趣味等もありイスが8万円と高価な調度品等にビックリポンです。原材料を5



階から工程毎に下の階へと加工しながら移動製品になるとの事でした。工場は主に名古屋以西のお客様には今治工場から、東日本方面は千葉工場ではほぼ同一品質でお客様に様に提供しているようです。

最後は、見学に付き物のハム、調味料等のシヨッピングです。調味料等3点は本日の見学でのお土産として頂き、それ以外の賞品を市価の2割引きとのキャッチで是非この機会にお求め下さいとの事で、赤いシヨッピングバック一杯買った人も・・・。

折角のお土産をバスの中に忘れた人もいたとか・・・？

午後4時前に、日本食研を後にバスでの帰路となりました。

バスの中では、お楽しみの添乗員さんとのジャンケンゲーム、平成の雑学王決定戦徳島大会行われ、ユニークな問題に自称映画評論家兼雑学王のMさんの独壇場でもありました。が、豪華景品を取得し楽しみも倍増でした。

JR徳島駅前には、予定どおり午後7時過ぎに到着です。

1日楽しい旅行のお世話を頂いた、安全運転でハンドルを握って頂いた阿波交通の運転

手さん、笑顔がチャームイング添乗員の花本さん本当にお世話になりました。そして、会長及び事務局長さん大変お疲れ様でした。

(楠本編集担当)

☆平成30年度生涯スポーツ功労賞受賞！(文部科学大臣賞・スポーツ庁)

徳島県軟式野球連盟理事長

十川 佳久さん(板野)

この度、十川さんが「平成30年度生涯スポーツ功労賞」を受賞されました。

徳島県軟式野球連盟の年間の活動状況や、受賞の経緯・概要等は次のとおりです。

徳島県軟式野球連盟の年間の大会は、主催大会：18大会、共催大会：7大会、後援大会：3大会、審判員：3回等、1月を除き月によっては毎週実施するなど非常にタイトなスケジュールの中で天候を気にしながら、又夏場の猛暑の中での熱中症対策、児童の体力等(特に投手)配慮したきめ細かな運営に大変ご苦労をされています。

特に、「高円宮賜杯全日本学童軟式野球大

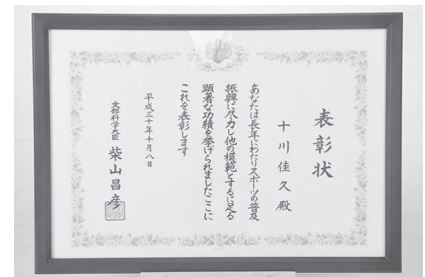
会」は、参加チーム108チーム、3月3日(土)31日(土)の土・日・祝日での数か所に分散1日5試合同時の開催のため本部役員、球場責任者スタッフの皆さん大変ご苦勞をされたとか。

又、「阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2018」では、北は北海道チーム、南は沖縄チームの28チームの試合においても、チームの宿舎手配、当日の試合会場迄の交通手段の手配、試合終了後の阿波の観光名所PR等のプロデュースも手掛けているとか！

それらを理事長が総括責任者として、役員・スタッフ等「チーム徳島」一丸となり、主催運営や地道な地域活動を軟式野球を通じて青少年の健全な普及並びに発展させた功績が認められ、この度の文部科学大臣表彰につながったものです、概要等は次のとおりです。

受賞概要等は、地域又は職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたスポーツ関係者及びスポーツ団体を「生涯スポーツ功労賞」及び「生涯スポーツ優良団体」として文部科学大臣が表彰している。

各都道府県教育委員会、公益財団法人日本



《受賞の賞状と銀杯》



スポーツ協会及び公益財団法人日本レクリエーション協会の選考を経て推薦された生涯スポーツ功労賞158名(徳島…3名、香川…5名、愛媛…2名、高知…2名、なお軟式野球での四国の受賞は十川さんが唯一)、生涯スポーツ優良団体114団体について、本年度の表彰が決定したものです。

◆平成30年度文部科学大臣賞受賞して の十川さんの喜びの感想等



・このたび、文部科学大臣「生涯スポーツ功労者」賞を頂きました。9月7日飯泉知事から受彰内定の知らせを頂き一瞬わが耳を疑い「えっ!」「本当ですか?」と知事に再度お聞きしました。今年2月スポーツニッポン賞を頂いたばかりでしたから本当に

驚きました。新聞発表後は多くの方々からお祝いの電話やメールを頂きました。「本当にありがとうございます」

・受彰式は10月5日(金)午後2時15分から文部科学省3階講堂で行われました。来賓紹介の後、全員で国歌斉唱し授与式が始まり式典は約3時間で終了しました。当日は台風25号の影響で小雨の降る天気と不慣れな地下鉄移動でしたが人の流れに沿って東京駅から新幹線で無事帰郷しました。



・今回の受彰はひとえに、徳島県軟式野球連盟の先輩や多くの仲間、又、N-TT在職中も多くの方々に支えられた延長線上の結果であり、連盟とN-TTの総合力受彰と思っています。

・これから、NTTOBとしての誇りと受彰を胸に微力ではございますが皆様のご期待に沿えるよう努力をして参りますので、今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

なお、受賞式等は
次のとおり実施され
ました。

①日 時

平成30年10月5
日(金)午後2時15
分

②場 所

中央合同庁舎第
7号館3階講堂

(東京都千代田区霞が関3-2-2)

③授与者

文部科学大臣 柴山昌彦



《会場入り口にて》



☆平成30年度秋の叙勲「旭日双光賞受
章！」(地方自治功労)

赤川 健治さん(徳島)



平成30年11月3日付けで発
令され、秋の叙勲で赤川健治
さんが旭日双光章を受章され
先日勲章が授与されました。

赤川さんは、平成7年5月より徳島市議会
議員を4期16年間務められ、退任後も地域の
自主防災活動、徳島県軟式野球連盟会長、県
立科学技術高等学校同窓会会長、徳島道院相
談役、地域の自治活動、ボランティア活動等、
長年にわたる活動が評価され受章されました。

◆受章の感想(要旨)

「非常の光栄なことと思っています。市議
会での活動は一部の人の利益に偏ることなく
公正、公平に、常に地域の人たちに密着し徳
島市民のために働かせていただきました。退
任後も経験を活かし地域自治活動等行ってい
ます。困難な時をありましたが、今回の受章
で報われた感じがしました。今後も地道に地
域自治活動に貢献できたらと思っています。」

ありがとうございました。」

◆今後の抱負

「少子化、人口の減少で、地域自治活動が
非常に困難になっています。経験を活かし地
域住民のため微力ではありますが、頑張っ
ていきます。よろしくお願いします。」

これからも健康等に留意しながら、更に地
域の方々の為にますますご活躍される事を祈
念いたします。本当に受章おめでとござい
ました。





☆NTT高知OB親睦旅行記

―神戸・城崎温泉―

10月29日(月)～10月31日(水)

暑くもなく寒くもなく、ぼっちりの旅行日和の下、恒例の電友会と退職者の会合同の親睦旅行に出かけました。参加者は会員とその家族38名です。

(一日目)

一日目の目玉は、世界遺産の姫路城、神戸と明石大橋の夜景を楽しみながらクルーズ船でディナーです。

そして、兵庫の酒蔵を2軒回ります。そのうちの1軒は、彼のノーベル賞受賞パーティ―晩餐会で提供されたお酒の蔵元です。

バスには今回参加された会員から寄付していただいたビール・お茶を沢山積み込みました。酒蔵につく前に酔っ払ってしまわないか心配しつつ出発。

道中はガイドさんが隠れた名所や小さな歴史話などいろいろと説明してくれ、驚きと感

動の連続で、これもバス旅行の楽しみの一つです。

昼食は、姫路市内の「灘菊」酒造の酒蔵で。そのあと世界遺産の姫路城へ。

2015年に28億円を

かけた平成の大改修も終わり真っ白な「白過ぎ城」となっていました。この

白壁には高知市の田中石灰工業の「塩焼き石灰」

が使われたそうで、県民としては嬉しい話です。



《姫路城》

城内はとても広く、階段も急な造りで足腰が丈夫でないと大変。規模も山内一豊さんのお城とは桁違いです。

姫路城で足腰の鍛錬をした後、もう一軒の蔵元「神戸酒心館」を訪れ利き酒、蔵見学、買い物をしました。

ここのお酒「福寿」がノーベル賞晩餐会で供されたお酒です。やはり上品さが違う？

そのあと神戸三宮のホテルへチェックインを済ませ、いよいよルミナス神戸明石海峡デイナークルーズへ。海からの神戸の夜景、そして明石海峡大橋の夜景を見上げながら豪華

な神戸牛(かな?)のステーキバイキングでビール、ワインを堪能しました。明石大橋の夜景は期待していた分少し残念な印象でした。

(二日目)

瀬戸内から日本海側へ

と走り、お昼前に伊根湾へ。遊覧船に乗り、「伊

根の舟屋」を海上から見学しました。波穏やかな湾に面して、水辺ギリギリに家を建て、一階部分



《伊根の舟屋》

に車庫ならぬ「船庫」を構えている独特の造りです。

遊覧船の周りにはカモメが群れ飛び、カッパえびせんのおやつを投げると上手にキャッチ。この日はカモメよりもトンビ(鳶)が多く近寄っていました。

遊覧船のスピーカーから流れる観光案内の最後の方「伊根湾観光の記念にテレホンカードを…」というくだりに、「今時テレホンカードか」と敏感に反応を示す人が。さすがNTTのOB。(売店で聞くと売ってなかった)現役時代を束の間思い出したあと、次の観光地笠松公園へ。

昼食を取り、ケーブルカーで天橋立展望台へと昇り、お約束の「股覗き」を。

中には体が前かがみにならず、自分の股から覗くことに苦労する人も・・・。



《笠松公園》

それぞれに我が身の高齢化を思い知りつつ二日目の宿、城崎温泉へ。

早めに宿へ着き、外湯巡りを楽しみました。今日の宿、「西村屋ホテル 招月庭」は新しく広々として、とても落ち着ける造りの宿でした。参加者からも大好評でした。

夕食には力二も（気持ちだけ）乗った豪華な料理で、外湯巡りで疲れた体にビールがどんどん進みました。

お酒が少し入ると、カラオケで大盛り上がり。

カラオケサークルのメンバーも日頃の勉強の成果を大いに発揮していました。

宴会のお世話係の皆さんがとても感じの良い人たちで、こうなると高知の人は調子に乗ってしまいます。後で後悔することは分かっ

ているのに・・・。

（三日目）

旅行も最後の日。

美味しいバイキング料理の朝食をいただいた後、特別天然記念物コウノトリを見学に兵庫県立コウノトリの郷公園へ。

公園内では約100羽のコウノトリを飼育しており、放鳥の努力を続けた結果、今では全国で約140羽が野外生息するまでになっているとのこと。コウノトリは完全肉食なので、生息環境がとても大切であるということです。

子供時代の田舎だったらコウノトリも生息していたらうなと、昔の風景を思い浮かべました。

コウノトリのお勉強をした後は「豊岡カバン」とすぐ近くにあるおかし処「播磨屋本店」へ寄り、但馬の小京都出石城下町へ。

ここで昼食と町並み散策です。

ここは今回の旅の最後でしたが、着くと同時に小雨が降りだし、少し肌寒くもあり、散策を楽しむには生憎の天気となっていました。

そんな中、足を延ばして訪ねた沢庵和尚ゆ

かりの寺「宗鏡寺」（通称沢庵寺）は小雨の中歴史を感じさせる佇まいを見せていました。いよいよ旅も終わり。帰りのバスの中でも行きと同様、ガイドさんが楽しい話と上手な歌で楽しませてくださいました。また、豊岡カバンさんからいただいたバッグ類の「競り」も賑やかに行われました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、高知へは予定より30分程早く到着。体調を崩す人も無く全員元気で帰り着きました。それぞれお土産を手に「楽しかったね、また来年も来ようね。お疲れ様」と元気に声をかけあいながら帰路につきました。

今回お世話になった「ときでんトラベル」の優しく安全運転の筒井さん、楽しいお話と上手な歌を聞かせてくれたガイドの尾崎さん、そして心配りがいつも素晴らしい添乗員の植村さん、本当にありがとうございました。

（松丸純二 記）



☆民踊と尺八・大正琴演奏、フラダンス、日本舞踊による慰問活動実施 ー今年も一足早いクリスマスプレゼントー

高知電友会の民踊サークル「すみれ会」のメンバー6名及び今回初登場の尺八の仙頭隆二さんによる慰問活動を、11月28日(水)に高知市若草南町の在宅介護センター「わかくさ」で実施しました。

今年は表題にもあるように民踊↓尺八↓大正琴↓フラダンス↓日舞↓炭坑節の総踊りと出し物も多種多彩で会場に集まっていたいた

たお年寄り約40名も大満足のステージとなりました。

☆トップバッターは民踊サークルすみれ会による民踊(次田武子・尾崎周子・浜田陽子・山崎禎子・一柳久寿猪・中村美知)



《民踊サークル「すみれ会」》

さんの6名

(演目) ①美保関文化「ホーライエッチャ」

②北海道民踊「ソーラン節」

※毎月二回／一年間、切磋琢磨して練習してきた成果を大いに発揮しました。

☆尺八演奏(仙頭隆二さん)

(演目) ①道 ②砂山 ③崩春

※初登場の仙頭さん、尺八は25歳の頃から5年間師匠について練習、退職を機に復活をしたそうです。尺八は「首ふり三年ころ八年」という言葉を聞いたことがありますが、めったに聞けない尺八の見事な音色に皆さんうっとり聞き入りました。

☆大正琴演奏(一柳久寿猪さん)

(演目) ①うさぎ ②かつこう ③かえるの

うた ④きら

きらぼし ⑤

夕焼け小焼け

⑥故郷 ⑦み

かんの花咲く

丘

※聞き覚えのある懐かしい

メロディーに



《大正琴演奏》

皆さんは顔をほころばせ一緒に歌ってくれて、会場は大盛り上がりとなりました。

☆フラダンス

(演目) ①瀬戸

の花嫁(尾崎周子さん)

②イコナ(ハワ

イ島のコナの大自然を歌った伝統的な民謡)(中村美知さん)

※お二人とも何でもできます。踊れます。若々しい踊りとハワイアン衣装で皆さんを魅了しました。

☆日舞(浜田陽子さん)

(演目) 三山ひろしの「四万十川」

※「えいぞう、最高」と女性の声。踊りの手真似をして喜んでいる女性。「昔は私も踊りよった」と懐かしんで涙ぐむ女性。大うけの踊りとなりました。

☆トリ

(演目)「炭坑節」の総踊り(全員)

※センターの職員さん、女性のお年寄りも踊りの輪に入ってくれました。車椅子の方も身



《フラダンス》



《日 舞》

(副会長 足達裕昭 記)

振り手振りで喜んでくれました。
職員の方や入所の皆様には「また来年も来てよ。お願いします。」の嬉しい声を頂き、メンバー全員で深々と感謝のお辞儀をしながら、センターを後にしました。
今年の訪問は、プログラムも多彩で、さながら「高知電友会演芸一座」の興行と言った感じがした。
メンバーの皆さんの多種多芸に感服です。
ご協力ありがとうございました。

<イベント情報>

■電友会イベント

	1 月	2 月	3 月	第1四半期
愛 媛	- 会報185号配布 - 電気主任技術者試験官(1/27)	- 退職者説明会(2/4～2/5) - 事務局長会議(2/13) - NTT退職者交流会(2/28)	正会員への勧奨	- 四国電友会総会(5/8) - 愛媛電友会総会(5/22)
	地域交流会(大洲・八幡浜・西予、宇和島・御荘、壬生川、新居浜)			
香 川	会報185号配布	- 退職者説明会(2/1) - 事務局長会議(2/13) - NTT退職者交流会(2/20)	正会員への勧奨	- 四国電友会総会(5/8) - 会報186号郵送 - 第57回香川電友会総会(5/22)
徳 島	- 会報185号配布 - 新年役員会(1/22)	- 退職者説明会(2/12) - 事務局長会議(2/13) - NTT退職者交流会(2/27)	正会員への勧奨	- 四国電友会総会(5/8) - 徳島電友会総会(5/21)
高 知	会報185号配布	- 退職者説明会(2/7) - 事務局長会議(2/13) - NTT退職者交流会(2/18)	正会員への勧奨 	高知電友会総会(5/15)

■地域イベント

	1 月	2 月	3 月	第1四半期
愛 媛		・椿まつり (2/11～2/13) ・七折梅祭(砥部町) 2月下旬～3月上旬 ・遍照院節分会厄除大祭(2/3) ・第57回愛媛マラソン(2/10)		・松山お城まつり (4月上旬)
香 川	・小豆島霊場開き (1/21)	・丸亀国際ハーフマラソン(2/3) ・坂出天狗まつり (2/9) ・坂出天狗マラソン (2/10) ・二十四の瞳映画村雛祭(2/3～3/3)	・宇多津の町家と雛祭 (3/2～3/3)	・丸亀城桜まつり (4/1～4/14) ・瀬戸内国際芸術祭「ふれあう春」 (4/26～5/26) ・丸亀お城祭り (5/3～5/4) 
徳 島	・初日の出In「渦の道2019」(鳴門市) (1/1) ・徳島まちなか花ロード花植会 (1/20) ・全国シンビジウム逸品展(脇町) (1/31まで) ・華道家假屋崎省吾「うだつをいける」(美馬市) (1/13～2/24) ・10日戎さん(事代主神社:徳島市通り町) (1/9～1/11) ・大山寺の力餅(上板町)(1/20) ・第15回雪合戦四国大会(三好市) (1/26～1/27) 	・神山ビッグひな祭り(勝浦町) (2/23～3/31) ・第18回四国酒祭(三好市)(2/23) 	・美郷梅祭(吉野川市)(3/4) ・吉野川一斉清掃 (3/10) ・「田中砂灸」(徳島)(3/21) ・徳島マラソン (3/17)	・4月 小野さくら野舞台(神山町) ・4月 はな・はる・フェスタ(徳島市) ・4月 牟岐アワビまつり

高知	・志国高知幕末維新博 高知城歴史博物館 坂本龍馬記念館 など県下全域 (～H31年1/31)	・第14回花へんろ足 摺温泉ジョン万ウオ ーク (2/16～2/17) ・高知龍馬マラソン 2019 高知市発着(2/17) ・鯛伊食祭 ～たいいくさい～ 須崎市浦ノ内 (2/24)	・土佐の「おきゃく」 高知市 (3/2～3/10) ・竜串奇岩フェスティ バル 土佐清水市(3/10) ・第11回土佐塩の道 30kmうおーく 香南市～香美市 (3/23)	・若宮八幡宮どろんこ 祭 高知市長浜 (第一土曜から三日間) ・高知城花回廊 (4月上旬)																							
	●高知新港 巨大クルーズ客船寄航予定(変更される場合あり) <table><tr><td>(3/5)</td><td>飛鳥Ⅱ</td><td>10:30入港</td><td>17:00出港</td></tr><tr><td>(3/14)</td><td>飛鳥Ⅱ</td><td>10:00入港</td><td>17:00出港</td></tr><tr><td>(3/16)</td><td>アルバトロス</td><td>8:00入港</td><td>18:00出港</td></tr><tr><td>(3/28)</td><td>ぱしふいっくびいなす</td><td>8:00入港</td><td>19:00出港</td></tr><tr><td>(3/29)</td><td>ダイヤモンド・プリンセス</td><td>7:00入港</td><td>18:00出港</td></tr></table> ●宿毛湾港 巨大クルーズ客船寄港予定(変更される場合あり) <table><tr><td>(3/14)</td><td>ぱしふいっくびいなす</td><td>13:00入港</td><td>18:00出港</td></tr></table>				(3/5)	飛鳥Ⅱ	10:30入港	17:00出港	(3/14)	飛鳥Ⅱ	10:00入港	17:00出港	(3/16)	アルバトロス	8:00入港	18:00出港	(3/28)	ぱしふいっくびいなす	8:00入港	19:00出港	(3/29)	ダイヤモンド・プリンセス	7:00入港	18:00出港	(3/14)	ぱしふいっくびいなす	13:00入港
(3/5)	飛鳥Ⅱ	10:30入港	17:00出港																								
(3/14)	飛鳥Ⅱ	10:00入港	17:00出港																								
(3/16)	アルバトロス	8:00入港	18:00出港																								
(3/28)	ぱしふいっくびいなす	8:00入港	19:00出港																								
(3/29)	ダイヤモンド・プリンセス	7:00入港	18:00出港																								
(3/14)	ぱしふいっくびいなす	13:00入港	18:00出港																								



ドキュメント

☆大変はやりがいと言っんですよ

植田 英さんひいず(いの町)

今回は熱烈な龍馬ファンであることで知られている植田英さんに登場をお願いしました。



《植田英さん》

入社、伊予三島の機械課に配属となり、翌年には室戸の自動改式に携わったと懐かしそうに話してくれました。交換、広報、営業部門で活躍されましたが、高知通機を最後に53歳で早期退職。国際標準化機構ISO14001の審査員の資格を習得し、コンサルタント会社を興すも軌道に乗れず、3年で廃業。その後ドコモ関連会社(株)イソーナーで約3年間販売の仕事を経験するなどの職歴の持ち主であります。

植田さんに取材のアポを取り、2年前に転居されたいの町の山里、小野地区の自宅を訪

問しました。お会いして話を聞いている内、
当方の考えていた取材のテーマ「熱烈な龍馬
ファン」だけでは済まされないことに気づき、
内心あわてました。

転居のきっかけは、空き家になっていた奥
さんの実家を改築し、この土地で有機栽培農
業をやろうと思ひ決断したとのことでした。

山道を通り到着したお宅は前が開けていて周
辺の見晴らしが素晴らしく、眼前の段々畑に
はにんにくなどが生育中でした。

私共が到着の時間に出来上がるようにと石
焼き芋を作って待っていてくれました(感激)。

庭のパラソル付きテーブルの椅子に座りホ
カホカの石焼き芋をいただき、そして山の風
景や畑を眺めながら、新しい生活のことを聞
くことが出来ました。

ここに住みだして気になった事は、耕作放
棄地が多い事で、この耕作放棄地を少しでも
減らそうと地区の仲間と力を合わせて色々な
活性化策に取り組みました。

2016年6月 いの町小野に移住

2017年2月 「アラキモチを再生する会」
を立ち上げ。老人クラブ「小野百まで会」

の会長を引き受ける。
小野史跡案内板を改修する。

2018年 アラキモチの作付けを2倍の面
積で耕作(1・5反)

地区の中心地の道路脇の畑に水仙を植えて
水仙街道として整備する。

地区の耕作地を案内してくれることになり
ここも休耕地だった。ここもそうだと今は収
穫を待つアラキモチの水田数か所、それから
自然薯畑、整備中の水仙街道、公民館、改修
した小野史跡案内板など見せてもらいました。
そしてアラキモチについての説明も受けま
した。すごく良
いモチ米だが背
が高く伸びるの
で刈取りの前に
は穂が地面につ
いて芽を出さな
いよう手作業で
稲の中ほどを束
ねて倒れないよ
うにしておく必
要がある。手間



《アラキモチ栽培風景》

暇掛かることからいつの間にか生産者がいな
くなっていたが、種もみの保存をされていた
方があり運良く再生することが出来たという
ことです。また、昨年NHKが龍馬ファンで
地域で活躍している人物を番組「高知いちば
ん」でテレビ放映したいと植田さんを取材し、
地区民で行なうアラキモチの収穫の様子など
も同時に紹介されました。

龍馬については40代半ばの頃から研究し始
め、熱心なファンとなった。NTT時代には
龍馬記念館設立の寄付金を集めるため、日本
初の寄付金付きのテレホンカードを提案し、
テレホンカード収集ブームと相まって龍馬記
念館建設の募金1、500万円ものお金を集
めることが出来たそうです。

その時の龍馬のテレカ、やなせたかし、は
らたいらなど高知県出身の漫画家のイラスト
のテレカなど多くのテレホンカードを見せて
もらいました。「大変はやりがい」と、前向
きなその行動力には驚かされるばかりです。

また、植田さんは龍馬空港の名付け親でも
あります。東京在住の坂本龍馬倶楽部の会員
に、国際線の客室乗務員がおり、海外の空港
には有名人等、人物の名を冠した空港も数あ

るとの話聞き、龍馬倶楽部を、最終的に高知県知事を動かし「高知龍馬空港」の名が付けたということだ。

『龍馬祖父母の墓守り15年』昨年高知新聞に掲載された植田さんの活動の一つを記事にした時の新聞の見出しです。

高知市の筆山にある龍馬の祖父母の墓(父・八平の実家山本家の墓、山本家の子孫は県外在住)を龍馬ファンとして整備・守り続けてこられました。

龍馬ファンとしての活動は紹介しきれないほどですが、現在は後輩に後を託し、自身はほとんど活動していないとのことでした。

小野地区を甦えらせるため、アラキモチの生産・販売、有機栽培で自然薯、さつま芋、にんにくを育て、さつま芋は「ひがしやま」に加工、にんにくの場合は「黒にんにく」に加工して販売したい。水仙街道の整備も、イノシシ対策など、やろうと思うことがつぎつぎと出てくると笑顔で話してくれました。毎日が楽しい。今日は何をしよう、明日は何をしようかと・・・ワクワクの毎日です。

取材を終えて

もらった名刺には「坂本龍馬倶楽部会員」、

「アラキモチを再生する会」、「有機農業・英農園オーナー」、「しまんと新聞ばっくインストラクター」、と肩書が並んでいます。

新聞ばっくのインストラクターの資格取得は一期生だそうです。(さすがです！)

龍馬ファンの活動を今はしていないと聞いて少しもったいないと思いました。しかし、龍馬の行動力を発揮して、耕作放棄地の減少などに取り組んでいる、いの町小野はきっと有名になるだろうと思ったことでした。

(取材：高知編集委員 邑田・松丸)



《植田さんとアラキモチの看板》

ボランティア紹介

☆第28回「電友会ボランティア活動賞」第4回「電友会活動功労賞」を受賞

第28回「電友

会ボランティア活動賞」等の表彰式が平成30年11月21日(水)に東京大手町の「K Rホテル東京」で開催され、「ボランティア活動賞」は35件

「電友会活動功労賞」は14件が選ばれ、電友会本部鈴木会長から表彰状等が授与されました。

四国からは、「ボランティア活動賞」に徳島



《岸さんを囲んで》



《受賞された岸さん(中央左)とご主人(中央右)》

の岸 原子さんの「30年の永きにわたる朗読奉仕活動」が受賞しました。

また「電友会活動功労賞」には、愛媛の栗田 和夫さん（故人 前四国会長）の「会員拡大及び組織活性化等への貢献」が受賞しました。

☆土庄町「迷路のまち」

近未来の街づくり

土庄町「迷路のまち」ガイド協会会長

とまりみつおさん（土庄町）

細い路地が複雑に入り組んだ中に商店や民家が立ち並ぶ土庄町の本町地区、この複雑な迷路は、中世期に海賊や海風から島民を守るため、また1339年南北朝時代に南朝方の佐々木信胤と北朝方の細川師氏との決闘の地となり、当時の攻防戦に備え路地が造られ、今なおその姿が残されているとも伝えられている。一つの歴史ロマンが息づいている町である。この町並みも島の観光業の衰退、大規模小売店の出店などから空き店舗も増加、街並みが衰退してきた。この対策に2005年、

町と町議会、土庄商工会で「迷路のまち」再開発計画委員会をつくり、

この地区の町並み特性を生かした観光振興計画を練った。小豆島霊場5

8番札所・西光寺の門前町周辺の路地や古い家並みを生かした「まち歩き観光」を楽しんでもらうために地本商工会が中心となり特に菓子屋、衣料品店、靴屋、米店など13店舗が中心となり通りや商店の地図入り看板の設置、自由律の俳人「尾崎放哉」の句を書いた行灯、のれんなどを設置、19年5月21日には役場と郵便局の間に「迷路のまち」アーチ型看板を設置した。

それから10年になる。

ガイド協会も平成20年9月9日に発足させ観光ガイドを9年間あまり献身の努力で今日まで続けてきた。

土淵海峡からエンジェルロード癒しの町歩き

ガイドブックには、小豆島・「迷路のまち」



《迷路のまち「土庄町」》

の説明から始まり22ヶ所の紹介をしている。土庄港にある「赤松柳史句碑」平和の群像、小豆島霊場会、土庄天神神社、松風庵、元屋商店、大阪城築城残石、土淵海峡、永代橋、郡役所跡、加藤肥後守陣屋跡、西光寺、西光寺の大銀杏、請願の塔、王子神社、尾崎放哉記念館、エンジェルロード。を紹介し、北は北海道、東京、中部地方、近畿地方、中国地方などからのお客様を生活体験を通し案内している。建築協会、俳句の会、同窓会、各地域の町内会、来られる方は様々です。

さらにまち活性化作りの取り組みの中でとりわけ土庄高校の生徒さんたちには高校生の目から見た◆「迷路のまち」地図作り、◆高校生同士のガイドの実施、◆定時制の皆さんが主体となり、地域貢献活動の一環として制作したお迎え地蔵の設置、この作成には町職員で構成している「本町地区まちんじょ里づくりの会」や「まちづくり委員会」の方々も参加している。（台風が来る前には地蔵さんが街中から消える現象、地蔵さんが一人で避難しているのかな？）この地蔵さんも高校合併の煽りを受け今や大師市通りにのみに置かれている。◆高校生の迷路のまちガイド案内

DVDの作成(陣屋に置いている)、◆NHKテレビ四国四県対抗のお国自慢への出演など数々の実績を積み重ねてきました。

更には小豆島観光協会主催のセミナーにも参加し「迷路のまち」を紹介してきました。

●さてこれからが本題、(人・時を結び自然とふれあう交流の都市)土庄町の第八次総合計画平成25年～34年の地域別推進計画によると、

★地域の概要:では本町地区は「商」と「住」が共存してきた町の核となる中心市街地の役割を担ってきましたが、近隣で大型店などの集積が進む中で、個店の努力と同時に、広域的な視点を踏まえた、商店街として生き残りが求められています。土庄らしさを演出する「迷路のまち」と連動して、歩いて楽しむ「まちなか観光」を振興するなど町外からの来訪者の購買力を確実に吸収するために、商店街全体の望ましい将来像を描いて、多くの施策や活動をそれに結集しています。

★地域の将来像:では「迷路のまち」を商店街の活性化と連携して、観光客も含めた多くの人が歩き、集い、楽しくなるまちづく

りを促進します。このため、自動車の通行制限や歩行者天国の実施など歩行者空間の快適性を高め、地域拠点施設の整備など生活を支える諸機能の整備を促すとともに、伝統的な知恵と意匠による木造建築物の保存・再生・活用、袋路内の協調建て替えを促進するなど、子供から高齢者まで多様な世代が共生できる環境の整備に努めます。これらを踏まえ私たち地域の役割はなんだろうか、「温故知新」古きをたずねて新しきをする。(経験のない新しいことを進めるためにも過去を充分学ぶことから知恵を得ようということ)。

先人たちが一心不乱に努力し継続してきた大師市、100年を経過した次の100年に向かって継続開催に努力し、次の世代に引き継ぐべく大師市奉賛会の会合で知恵を出し合っている。

「ぶだいさん」で呼ばれている笠井武太夫邸、皆さんご存じですよ。門前町にある明治時代に建築された、前庭に五葉松が植えられ。道路に面した長屋と母屋、町中には珍しい納屋と奥庭に蔵がある建物です。前庭には加藤清正公をお祭りした豊島石で造られた祠

があり、昔、大阪城築城のりに石工たちが餅をついた石臼があり、五葉松も津山藩との経緯があるものと聞いている。また裏庭には前島の石丁場から船積み回数数を彫り込んだ長方形の石が二本あると言い伝えられている石が確かにある。書いたものはないが先人たちの贈り物に違いない。と考えるだけでも歴史ロマンが漂う建物である。これを町の観光資源として活用するのは寄付していただいた家主の思いに報い後世に伝えるのが我々の役目と考えますが如何でしょうか。

夢の中の建物の名称は「小豆島土庄迷路のまち迎賓館」

旅人を迎え、春夏秋冬の休憩場所とし、またの人々の交流・作品展示の場所として、更には小豆島歴史探索・伝承の場所として、そして高齢者が集い、若者が未来を語り、町の賑わい創出に大きな役割を持たす最適な場所であります。大師市はもとより、第四回の瀬戸内国際芸術祭の開催も予定されることから、町並み再生の核となる建物と位置付け、この「迷路のまち」の再開発に町・地域上げて取り組みをする時節が来ていると思うのは

多くの人達の悲願であると思いますが私の夢物語でしょうか。いや正夢であってほしいと望むものです。



☆私がお勧めしたい健康法

ー「笑いヨガ」ー

三好美奈子さん（東かがわ市）

皆様は、最近声を出して笑った事ありますか？
それはいつですか？ どんな事で笑いましたか？

通常、人は冗談やユーモア等面白い、おかしいと感じた時、声を出して笑います。
声を出して笑う時は、息を吐いて笑っています。ハハハハと連続して息を吐き続けていると、顔の表情筋・声帯・胸筋・腹筋等笑う為の筋肉が鍛えられます。これらの筋肉を、私たちはまとめて「ゲラゲラ筋」と呼んでいます。

ます。ゲラゲラ筋は、実は呼吸に使われる筋肉でもあるのです。

つまり、「ゲラゲラ筋」を鍛えれば、呼吸が深くなります。

呼吸が深くなれば、疲れにくい身体を手に入れる事ができます。笑えば、ウツウツとした気分も吹っ飛びます。笑いが心の健康にも良いことは、一般的にも知られています。「笑いヨガ」は笑うエクササイズとヨガの呼吸を組み合わせた健康法です。

インドが発祥の地です。笑いヨガのかけ声の「ホホ・ハハハ」は万国共通の笑い声です。マダン・カタリア内科医により考案されました。

医師は笑いが、人間の心と身体に良い影響をもたらす事を立証しようと、最初は近くの公園で4〜5人集まり面白い話とか冗談を言い合って笑っていましたが、それではネタもつき長続きしません。そこで考え出されたのが「体操として笑う事」でした。

「笑いヨガ」は面白さや可笑しさで笑うの



ではなく、「手拍子」や「かけ声」等を使って、無邪気な子供の頃に帰り、面白くも可笑しくもないのに作り笑いでシッカリ笑う「体操」です。

道具は何も要りません。イスに座ったままでも出来ます。大事なのは「笑おう」と言う気持ち・意識です。

まず、笑うと決めてください。

可笑しくもないのに笑えないと言う人も居られると思いますが、笑えなくても笑う真似をする事は出来るはずです。私達の身体は本当の笑いか、そうでない笑いか、区別ができませんが、脳は、私達が思っている程は賢くは無く口角を少し上げるだけでも笑っていると錯覚し、又、作り笑いでも笑う動作を繰り返していると、脳は心から笑っていると勘違いし、気持ち良いと感じ、幸せホルモンを分泌させると同時にストレスを押さえるホルモンを出すと言われています。又、この体操の便利な所は、余計な事を考えずに、ただ、ホホ・ハハハと声を出して笑っているだけで腹式呼吸となり、お腹が動きます。お腹が動く、腸が動きます。免疫力の七割は腸で作られています。

腸が動く、病気の予防や病気の改善にも接っていきます。又、1分間のホホ・ハハハは十分間のジョッキングをしたと同じ有酸素運動の効果が得られます。

私が笑いヨガを知ったキッカケは、市の交流プラザで開催された徳島の診療内科の先生による「笑い与健康」という講演でした。講演の中で、初対面の100人位の人達と初めて笑いヨガをしました。とても楽しく、知らない人達としてこんなに楽しいのであれば、知っている地域の人達としたら、もっと楽しいのではないだろうか？

やってみたい！地域の人達と一緒に笑いヨガをして遊びたい！

と言うのが、私が笑いヨガを始めた動機です。

その一心で二年前にリーダーの資格を取得し、今は月1回先生が開いているクラブに参加する一方、地区の集会場で七人十人程集まり「笑いヨガ基本エクササイズ」をする前に、準備運動くくりで介護予防を視野に入れた脳トレなど、手遊び等を取り入れて、月に1回地域の人達と楽しんでいます。

「笑いヨガ」は子供の頃の身体感覚の笑い

です。

評価や判断を止めて、子供のようにならざるを得ない。子供のように無邪気になることです。

普通、私達は面白さに頼って笑っています。でも子供の頃は、走ったり・ジャンプするだけで笑えます。しかし、年を重ねてくると身体能力が衰えてそれはできません。無理です。ならば・・・より良い人生を過ごすためにも「作り笑いで笑う体操」＝「笑いヨガ」をして、健康寿命を延ばしてみませんか？

「笑う門には福来る」と言う言葉もあります。笑いに副作用はありません。老若男女におすすめる出来る「体操」です。特に、お金は無いけど時間はあると言う方にはピッタリの物件？ではないかと思えます。

最初はバカバカしいと思うかも知りませんが、「ゲラゲラ筋」を鍛えると思ってチャレンジしてみたいかがでしょうか！！

「笑福万来」なんて四文字熟語があれば素敵ですね！



私は今

◇ 石津 博士 (松山市 H16年退)

現役引退3年目日々の過ごし方も慣れ日々是好日、特にゴルフは帰郷後先輩方のコンペで初心者なみ、一念発起セミプロ目指し山越ゴルフガーデンのスクールで長年のさび落とし楽しく奮闘中。今を越えれば某大先輩の85才までの20年間は楽勝を夢見て。

また、50の手習いの囲碁はテレビ観戦・PC対局。時代物・推理小説など読書。ニュースに一言ボヤキ。愛犬(2匹)の散歩や遊び相手と結構忙しく、おまけに妻より家事のアシスト要請(無視すると大変・・・)主夫も奮闘中。



山越ゴルフガーデンにて日々練習

◇ 市原 央紀 (阿南市 H27年退)

人は何故頑張るのか、頑張れるのか。昨日
かも道、いわや道、平等寺道を歩き、21番札
所太龍寺を参拝しました。

その昔事故で肝臓を半分、昨年癌で胃の全
てと右肺の3分の1を、今また胆石で胆のう
を摘出されようとしています。あの時の報い
がまだ続いているのか。でもまだまだ臓器
は残っている。

この際しごとく生き抜き、グラウンドゴル
フ、歩こう会の皆さんに再び元気な姿を見て
戴こう。そして、その温かい眼差しを戴くた
めに、人は頑張るのではないだろうか。

◇ 糸川 敏男 (東温市 H29年退)

1年半前、退職後3日目に十二指腸潰瘍を
発症し入院。気分は最悪、落ち込みました。
しかし、今思えば、それが会社人生に区切
りをつけるための良い機会になりました。

その後、体調も回復し、現在は、気の向く
まま好きなことだけをして暮らしています。
日々の生活模様は、土いじりと地域の世話役

を除けば、本欄に登場する諸兄と、ほぼ同じ
ですが、最近では、自己流の言葉遊び(川柳・
俳句)を楽しんでいます。これからは、もう
少し遊びの幅を広げたいものです。

◇ 大久保 昭子 (吉野川市 S60年退)

皆様のおかげ様で何とか毎
日を元気に過ごしております。
NTT時代の事をなつか
しみながら、いろいろと思
いはせる毎日です。



NTT在職時代は、本当に楽しい日々を送
らせていただき、ありがとうございました。

◇ 片山 孝史 (つるぎ町 H22年退)

平成29年1月、突然臀部とふくらはぎに激
痛が襲いました。私に告げられた病名は「脊
柱管狭窄症」でした。発病してから約1年半
ぐらい、痛みに苦しめられました。

現在は痛みも無くなり、ほぼ回復して支障
なく日常生活が送れています。改めて健康体
であることのありがたさが身にしみて解りま

した。今年9月に古希を迎えますが、無理を
しないで元気で趣味を楽しみ、関西に住んで
いる可愛い初孫の顔を見に妻と出掛けたいと
思っています。

◇ 黒石 敬博 (松山市 H21年退)



退職して10年再就職でお世話になった通建
業界も平成30年9月末で完
全退職し、年金生活がスタ
ートしました。退職後「こ
れで会社へ行かなくて済
む」と喜んでいると家内が「行かなくて済む
ではなくて、もう行けないのよ」の一言。(さ
すがするどい突っ込み)

楽しみにしていた完全退職での生活ですが、
まずは今までほったらかしにしていた高知の
実家の片付け等を優先して取り組んでいま
す。これからは健康に留意して1日1日を大
切に過ごしていきたいと思っています。

◇ 清水 正光 (松山市 H22年退)

平成30年5月に再就職の会社を退職し、憧

れの年金生活に突入しました。

余暇を持て余す毎日ですが、主婦業や農作業の他、町内会長と

してのお勤めなどに精を出しながら、元気に生活をしています。



花に囲まれて幸せです

ボケを回避するため、OB先輩や地域の方から時間つぶしのお誘いがあれば、進んで参加するように心掛けています。ちなみに、最近ゲートボールを始めましたが、玉の行方に悪戦苦闘中です！

なお、お酒を飲む機会はこれまでと変わらず、うれしい悲鳴を上げています。

◇ 十河 洋一 (松山市 H28年退)

退職して2年。ようやく1日の過ごし方が落ちついてきました。就活も思うようにならず向かうは終活にとシフトチェンジ。

55歳から始めた趣味ランニングは今年で10年。月1本程度のフルか100kmの大会を楽しんでおります。そのためのトレーニングを

日々ジムで暇つぶしを兼ねてやっております。おかげで正座できなかった脚が回復!!

また、週に1回テニス教室にも通いはじめ、まだまだ上達できそうな予感(自己満足ですが)。今できることを一生けん命頑張ります。



◇ 藤近 容子 (黒潮町 H21年退)

姉とわたし

横たわる姉を見たのは2年前だった。この日は起き上がらない。異変を見た。敷物を勧めるが頑なに拒んだ。その時足を揉み始めるが成すがまま。初めてで1回きりとなる。

いつのときもしっかり者の姉がこの夏に初めて足裏を見せたり

姉の「いつ来る？」の誘いに応えた。昼は全部姉のおごり。何でもない話をし合う。「これが一番の楽しみだ」と姉は言った。この秋

菜の花の咲かぬ川辺にひとり車を止めた。

◇ 西崎 力 (松山市 H30年退)



平成30年4月末で退職し、現在は地域社会福祉に関わりたいの思いから、精神的障がい者福祉施設の皆さんと他の福祉施設から受託した清掃作業の仕事を行っています。

初めは障がい者個々の特性・個性を理解するのに大変でした。加えて私を信頼していたくため無心で障がい者の皆さんと接するとともに率先し作業に取り組むことで、半年がかりで相互信頼が築けたと感じています。心身とも大変ですが、障がい者の自立と社会共生に貢献できる人間として日々を頑張っています。

◇ 日開 康純 (徳島市 H30年退)

テルウェル徳島さんからNWAPS認定試験の監督業務のお誘いがあり、11月5日～11月9日の5日間を徳島受験会場でお仕事をし

てきました。久しぶりにお気に入りのスーツとネクタイで決め、気持ちも引き締められました。

今回の監督業務をしている中で現役の若い社員さん達が遅刻もせず真剣に取り組んでいる姿を見ると、これからのNTTを背負っていく人材がたくさんいると安心いたしました。これからも何かお手伝いができればと思う今日このごろです。

◇ 福田 和正 (高松市 H28年退)

退職後はNTTの警備員をしながら、米・

野菜と孫のために始めた「いちご」作りに毎日忙しい日々を過ごしております。



また、趣味のゴルフの方も始めて35年を超えましたが、今月4回のペースで奮闘中ですが、衰えを感じるこの頃です。

今のところ体調的には問題は無く元気に動いています。物忘れが目立ち年を感じてお

ります。今後も健康を第一で頑張ります。

◇ 古川 芳久 (高松市 H22年退)

近況報告をさせていただきます。電々公社・NTTで40年、協和エクシオで8年、勤続49年目になる昨年の7月からNTT香川支店の中讃・西讃エリア責任者として従事しております。

主な業務としてNTT戦略会議・ロータリクラブ例会・商工会議所等の各種会議への出席、地域活性化の推進活動への参加、NTT業務のサポート、お客様への御用聞き活動等を行っており、毎日楽しく元気に飛び回っております。また、四国のどこかで顔を見ましたら一声かけて下さい

◇ 前田 照雄 (美馬市 H21年退)

これまで病気という病気もせず、昨年末に古希を迎えることができました。健康に感謝しながら稲作や果樹栽培で絶えず体を動かしていると思うのですが、間食で口も動かしていたら血液検査で初めて中性脂肪が基準値を

大きく超え驚きました。

それからは間食も控え、30分程度の歩きと家族の健康を願い夫婦で暇を見つけてはお四国参りをしております。無理をせず孫の成長を楽しみに頑張っております。

◇ 矢野 英治 (松山市 H30年退)

退職して5ヶ月になります。時間の大半が自分のものとなると忙しいし、しんどいこともあります。会社が楽だったとも思います。家内と2人で要介護等3人の面倒を看ていますが、つい先日その内の1人を看取りました。

晴耕雨読を基本に週2回以上農作業を目いっぱいやっています。少量多品種、注意事項のメモを残してある野菜・果樹は50種類を超えます。現在はこんな感じです。至って健康です。

◇ 山本 賢次郎 (西宮市 H21年退)

平成21年6月に、NTT西日本徳島支店を退職したのち、テルウェル西日本四国支店に

採用して頂き、5年間松山で仕事をした後、現在は、NTT西日本ビジネスフロント社(西日本エリア全域をカバーする販売会社)の大阪で勤務しております。

体調も特段悪いところもなく、休日は、趣味というには程遠い腕前ですが、ゴルフに勤しんでいます。スローライフはまだ横において、もう少し現在の会社で頑張つて行こうかと思っております。

◇ 和田 由美 (高知市 H26年退)

私は体が硬い。学生時代の部活の際、2人1組の柔軟体操で「真面目にしろ」と先生に背後から突然押され、蛙がつぶれた様な声をあげ涙した記憶がよみがえる程硬い。

知人・友人に聴きまわると体が硬い人達は大抵たい血圧が高めであることが判った。もちろん私も多分にもれずである。そこで少しでも改善しようと、猫のようになやかで怪我をしない身体を目指し、日毎ストレッチに励んでいる今日頃です。

新たな年が皆様にとって健康で幸せでありますように。

◇ 渡部 伸二 (松山市 H23年退)

お陰様で、日々元気に過ごしております。

退職後はいろいろと考えておりましたが、実行できたのは、四国八十八ヶ所巡りと年2回程度の小旅行のみです。他は、地域の各種お世話役から手が離れず、逆に役が増えて(女房はあきれ顔)おります。

後は、趣味である水石仲間との石の展示会(年3回)と年数回遠くて1人で行きづらい河川への佳石探しをピクニック気分で行っております。

俳句

「徳島眉秋俳句会」(徳島)

抗^{あらが}ふも睡魔取りつく懐炉かな

洒落っ気は帽子だのみの木の葉髪

居酒屋の笑ひもせずの懐手
数え日や海鳴り高き郷の家

直^な会^{あらい}は御食^{みけ}の大根自慢かな
マスクして少し世間と離れたる

黄落や日のさんぜんと仁王門
冬蝶や日暮は山の暗さ負う

喪主の声慟哭静め冬の空
落葉舞う僧侶の袈裟の艶やかに

またひとつ上手に忘れ根深汁
神官もラジオ体操吊るし柿

街路樹のバサリと剪られ冬に入る
彩りを少し残して山眠る

縁に受く日差しを透す白障子
紅葉かつ散りことのほかもの旨し

むらぐもの呪縛^{じゅばく}解き出づ月今宵
石路の花大樹の闇を灯すがに

日開 桃花

平井 孝子

堀江 邦子

山田 まさよ

吉岡 由子

和田 偕子

高木 閑人

加治 道子

大住 清美

高齡者叙勲

☆瑞宝双光章 吉村 欣三様(松山市)

栄えある受賞おめでとございます。
心からお慶び申し上げますとともに、
益々のご健勝をお祈りいたします。

敬弔

次の方々が逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

(故人のお名前)(逝去年月日)(享年)(生前居住地)

(愛媛県)

石井 一男 様 30 8 20 八幡浜市

木村 規義 様 30 9 23 松山市

篠原 丕樹 様 30 9 26 西条市

半明 孝治 様 30 10 13 松山市

佐伯 伸一 様 30 10 18 松山市

大原賢次郎 様 30 11 3 松山市

近藤 次夫 様 30 11 11 松山市

(香川県)

大西ハルミ 様 30 7 30 丸亀市

数野 俊夫 様 30 9 25 三豊市

佐藤 昇資 様 30 9 30 三豊市

杉山ヨシ子 様 30 11 21 高松市

的場 伸浩 様 30 11 24 高松市

志賀 敏男 様 30 12 4 善通寺市

(徳島県)

西篠 利昭 様 30 9 3 吉野川市

佐川 仁志 様 30 11 2 藍住町

廣田 廣美 様 30 12 10 徳島市

(高知県)

藤原 範雄 様 30 4 29 高知市

竹中 節子 様 30 7 22 高知市

真辺 規夫 様 30 10 10 佐川町

深田 久雄 様 30 10 26 高知市



表紙の言葉

北海道美瑛町から大雪連峰を望んだ1枚です。

雪を冠る大雪山を背景に、白樺林の前に広がる草地。春はもうそこまで来ているのが分かります。

表紙の写真は、平成28年の新年号にも掲出させて頂きました窪田竹雄さんが撮影されたものです。

今回は、表紙の裏に他の作品と奥様の日本画も紹介しています。じっくりご鑑賞ください。

編集後記

平成も最後の年です。

新しい元号のもとでも元気に楽しく頑張っていきましょう。

四国電友会会報 第百八五号

発行 平成三十一年一月

編集責任者 電友会四国地方本部

事務局長 木田 誠剛

NTT西日本愛媛支店内

電話 (〇八九) 九三六・二〇二三

印刷 株式会社 ドルック



タウンページ



©2018 ZENRIN CO.,LTD.(Z17LE第1205号)

避難所マップなど
災害時に役立つ
情報を収録した
別冊「防災タウンページ」付



地図から探せる
スマホ版も使って
みてね☆



NTTタウンページ

※タウンページはNTT東日本・NTT西日本が発行する職業別電話帳です。※NTTタウンページ株はNTT東日本・NTT西日本のタウンページ発行業務を受託しています。※iタウンページはNTTタウンページ株式会社が運営するインターネットサイトです。※iタウンページの利用者が情報を閲覧するためのご利用は無料です。※ご利用にはインターネット接続に係る回線・プロバイダー等の契約および料金が別途必要です。※別冊「防災タウンページ」は2018年度までに全国にお届けできるよう計画しております。※画像はイメージです。

TP18-573号 [200131]



ゆっくり～のんびり～



一般社団法人
日本旅行業協会 協力会員

株式会社 み・の・り

亀さん旅行社

(愛媛県知事登録旅行業第3-202号)



株式会社

み・の・り

不動産グループ

愛媛県宅地建物取引業協会会員
(愛媛県知事(1)第5531号)

国内旅行も♪ 海外旅行も♪

ご高齢の方の
のんびり旅やわがまま旅

サポートが必要な方の
気楽な旅や夢をかなえる旅
など



**ご要望に応じた「旅」を提案
いたします**

☎ (089) 909-3939

遊休地の利活用

土地・建物の取得

土地・建物の売却



**ご要望に沿った案を提案
いたします**

☎ (089) 909-5757

株式会社 み・の・り

〒790-0803

愛媛県松山市東雲町2番地8

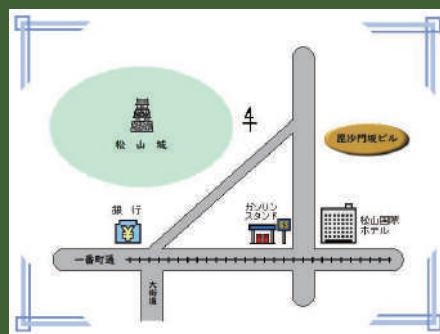
毘沙門坂ビル201

FAX (089) 909-3900

✉ minori@minori-turtle.co.jp

<http://www.minori-turtle.co.jp/>

代表 形上哲也(電友会会員)



「NTTグループ 団体扱火災保険」に OB・OG団体が 新設されました!!



地震への備えは万全ですか?
大型地震の発生も想定されています。
今すぐご確認を!

3つの メリット

お客さまにご安心いただける豊富な補償プラン

一般契約に比べ**5%割安!!**(注)

長期契約を選択すれば毎年の更新手続きが不要!!

(注)団体扱一括払いの場合、団体扱以外のご契約の一括払い保険料と比べて5%もお得(割安)です。(ただし、地震保険には適用されません。)

「GK すまいの保険」では、火災以外のさまざまなリスクも補償するプランをご用意しています。

火災、落雷、
破裂・爆発



風災、雹災、
雪災



水ぬれ



盗難



水災



破損、汚損等



地震保険へ
ご加入も
お忘れなく!



新規お見積り
キャンペーン
実施中

新たに火災保険のお見積りをされた方へ
オリジナル防災セットをもれなくプレゼント!
2018年7月1日(日)~2019年6月30日(日)



オリジナル防災セット

—— セット内容 ——

- ・非常用ブランケット
- ・除菌ウェットティッシュ
- ・水に流せるティッシュ

※このチラシは「GK すまいの保険」(家庭用火災保険)の特徴を記載したものです。詳しくは重要事項のご説明または商品パンフレットをご覧ください。

■お申込み・お問い合わせ

NTTグループ総合保険代理店
きらら保険サービス株式会社

〒790-0001
愛媛県松山市一番町4-3 NTT愛媛支店別棟1F

四国営業所

0120-772-560

受付時間 平日 午前9:00~午後5:30
(土曜日・日曜日・祝日はお休みさせていただきます)

<引受保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社

MS&AD INSURANCE GROUP

B18-101816 使用期限(2019年11月28日)